

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第7部門第2区分

【発行日】平成26年5月29日(2014.5.29)

【公開番号】特開2012-222313(P2012-222313A)

【公開日】平成24年11月12日(2012.11.12)

【年通号数】公開・登録公報2012-047

【出願番号】特願2011-89880(P2011-89880)

【国際特許分類】

H 01 G 4/228 (2006.01)

H 01 G 2/10 (2006.01)

【F I】

H 01 G 1/14 S

H 01 G 1/14 Q

H 01 G 1/02 H

【手続補正書】

【提出日】平成26年4月11日(2014.4.11)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

コンデンサ素子と、このコンデンサ素子の一対の電極に接続した一対のバスバーと、コンデンサ素子を収容して樹脂モールドしたケースとを備えたケースモールド型コンデンサにおいて、

上記バスバーは、長尺の導電体と、この導電体の長尺方向の端部に設けた外部接続用の端子部と、導電体の側部から突出させてコンデンサ素子の電極に接続する電極接続部とを有し、該導電体が互いに離間した一対の対向板と該一対の対向板をつなぐ曲板とを有することを特徴とするケースモールド型コンデンサ。

【請求項2】

一方の対向板の厚み、他方の対向板の厚み、及び該一方の対向板と該他方の対向板との間隔の和は、上記いずれの対向板の幅よりも小さい請求項1に記載のケースモールド型コンデンサ。

【請求項3】

上記導電体は、中空状の偏平管である請求項1又は2に記載のケースモールド型コンデンサ。

【請求項4】

上記外部接続用の端子部は、円筒形にした請求項3に記載のケースモールド型コンデンサ。